

プロカインレポート vol.1

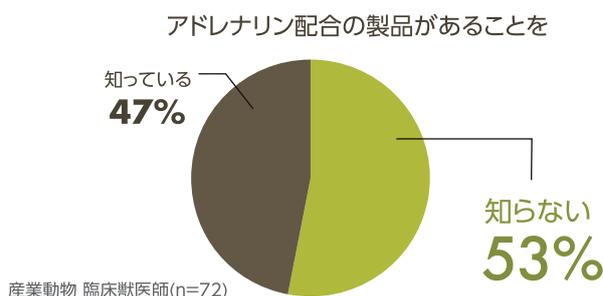
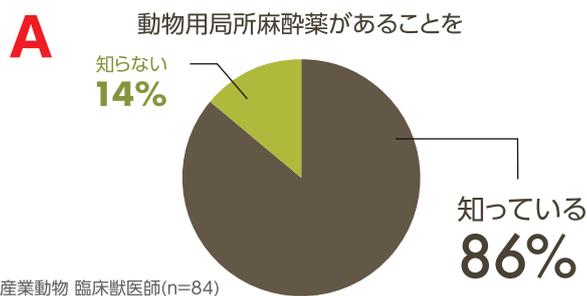
Procaine Report

アドレナリン配合の
プロカイン注射液は
リケンだけ!



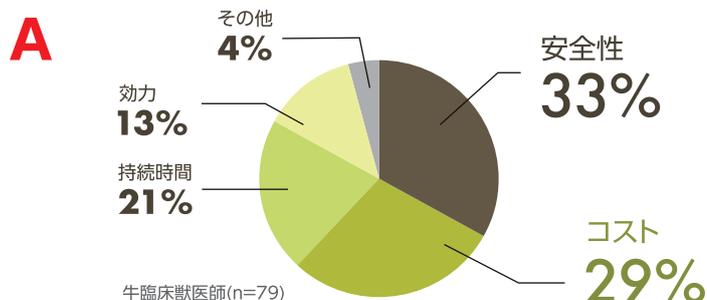
獣医療では、マルチモーダル鎮痛による疼痛管理が一般的になりつつあります。疼痛管理をすることで動物は苦痛から解放されるだけでなく、治療を行う獣医師も動物の管理がしやすくなります。局所麻酔のみで手術をすることが多い産業動物では、疼痛管理がより重要になってきます。今回のレポートでは、全国の獣医師の先生を対象に行った局所麻酔薬に関するアンケート結果をご紹介します。

Q1 動物用の局所麻酔薬があることを知っていますか？
また、動物用の局所麻酔薬にアドレナリン配合の製品があることは知っていますか？



産業動物獣医師の**86%**は、動物用の局所麻酔薬を知っていましたが、そのうちアドレナリン配合の製品があることを知らない獣医師は**53%**でした。

Q2 局所麻酔薬を選ぶときに重視していることは何ですか？



“ 人では、局所麻酔薬による事故も報告されているので、安全性を考慮した製品を使用したいです。

20代 男性獣医師



コストを重視しつつも、安全性も考慮したいと感じている獣医師が多いと考えられます。

Q3 どのような手術や処置で局所麻酔薬を使用しますか？



Q4 手術を行う際に注意していることや改善したいことは何ですか？



使用する場面の多い局所麻酔薬には、出血を抑え、術野を確保できる製品が望まれています。

症例

猫 ● 品種/Mix ● 年齢/6ヶ月齢 ● 体重/3.0 kg

麻酔プロトコル

ケタミン：5 mg/kg im、メドトミジン：40 μg/kg im、その他（抗菌薬、NSAIDsなど）

局所麻酔

プロカイン注 0.25 mLを切開線に沿って各4箇所注射（術前・術後）

猫の不妊手術で術前と術後に浸潤麻酔としてプロカイン注を使用しました。

麻酔導入時



術前投与



皮下出血の抑制



術後投与



66



普段使用している医療用局所麻酔薬と比較して、アドレナリンを配合しているため切皮時の皮下脂肪からの出血量が明らかに減少しました。術後鎮痛においても、術後30分における不快な様子もまったく見られませんでした。術前と術後に投与できるため、麻酔管理が簡易になり、非常に使いやすかったです。

担当獣医師（20代 女性獣医師）

Study Report

局所麻酔薬の比較

	プロカイン	リドカイン
作業発現時間(分)	2~5*	10~15**
作業持続間(分)	30~60*	60~90**
安全性(毒性)	◎	○
経済性	◎	○
動物用医薬品	◎	×

(*:浸潤麻酔時 **:硬膜外麻酔時)

引用:麻酔薬および麻酔関連薬使用ガイドライン 第3版

66

牛の外科手術の多くは、30分以内で終わります。安全性・コストの観点からプロカイン製剤による局所麻酔がおすすめです。プロカイン注はアドレナリンが配合されているため、使い勝手が良いと感じています。



30代 男性獣医師

劇 動物用医薬品 指定

プロカイン注

局所麻酔剤



【成分及び分量】本品100mL中

有効成分	含量
プロカイン塩酸塩	2.0g
アドレナリン液	1.0mL

【効能又は効果】

牛、馬、犬、猫：局所麻酔

【用法及び用量】

通常、下記の量を局所麻酔薬として皮下又は筋肉内に注射する。

(1) 浸潤麻酔	奏効するだけの量を注射する。
(2) 伝達麻酔	牛、馬：10～20mL 犬、猫：2～5mL
(3) 硬膜外麻酔	牛、馬：10～15mL 広い領域の麻酔を期待する場合は25～100mL 犬、猫：0.4mL (プロカイン塩酸塩として8mg/kg)以下

【休薬期間】

本剤投与後下記の期間は、食用に供する目的で出荷等を行わないこと。
牛、馬：4日、牛乳：24時間

製造販売業者



リケンベッツファーマ株式会社
埼玉県川口市元郷 4-1-8